



GOYOINTEX

ANNUAL REPORT 2004

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り心より厚くお礼申し上げます。

ここに当社第27期事業報告書（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）をお届け致します。

当社は、「生活者の住空間を創造し社会に奉仕する」を社訓とし、業績の向上と社会への貢献に尽力してまいり所存でございます。

今後とも引き続き当社へのご指導とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年6月



代表取締役社長

大脇秀五

経営環境

当期における我が国経済は、米国や中国を中心とした世界的な景気回復を背景に輸出や設備投資が増加しており、企業収益は改善方向に進みました。しかしながら雇用環境は依然厳しい状況が続いており、個人消費はほぼ横ばいで推移しております。

住宅環境におきましては、12月の住宅ローン減税終了にともなう駆け込み需要があったものの、当期間の住宅着工戸数は前年比2.5%増と微増であり、厳しい環境下を脱するに至りませんでした。

営業の経過および成果

このような状況の下、当社はメインブランドの1つであり高級商品を取り扱う「インハウス」の見本帳改編を行いました。今回の「インハウス」は、ヨーロッパの最新トレンドを幅広く取り入れ、カーテンだけに限らずソファ、壁掛、クッション、テーブルクロス等、室内を自由な発想で楽しめる「多目的インテリアファブリックス」をコンセプトに編集しております。また、首都圏を中心とした都市部でのマンション物件対応として、難燃商品を15柄から47柄に増やし、競争力向上を図っております。

営業面におきましては、手薄または手付かずの地域に対する新規顧客の開拓と、既存取引先へのきめ細かい販売フォローを目的としたエージェンツ（歩合制業務委託販売員）体制が全国で整いつつあり、今までに取引の少ない地域のインテリア専門店や時代の流れに添った新しい小売店を中心に、新規顧客数は増加しております。それによりカーテン受注数量および販売額

は微増しておりますが、一方で地方問屋等を中心とした生地卸販売額が大きく減少し、売上高は厳しい状況が続きました。

販売費及び一般管理費では、東京支店におきまして営業力の強化と経費の削減を目的に、増員した販売員との情報交換や販促フォロー体制の円滑化を図るためのスペース確保とショールームの機能性と効率の見直しを並行して行いました。それにより、事務所は2倍以上のスペースを確保するとともに、賃借料につきましても年換算で約12百万円削減することが出来ました。

以上の結果、当営業年度の売上高は前期比2.9%減の2,144百万円、経常損失は83百万円となり、当期純損失は繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額130百万円を計上した結果236百万円となりました。

今後の経営課題

今後の見通しにつきましては、景気はやや回復基調にあるものの、世界情勢の先行き不透明感もあり、国内外とも予断を許さない状況が予想されます。

また、カーテン業界におきましては、住宅建設が底堅い動きを示しているものの、雇用不安や所得環境の改善が遅れていること等により消費に力強さが感じられず、厳しさはまだ続くものと予想されます。

このような状況の中、当社は減少し続けております販売収益の回復を最重要課題として全力で取り組んでまいります。

当期から全国規模で導入致しましたエージェンツ（歩合制業務委託販売員）制度により、顧客数は増加しておりますが、さらにエージェンツ体制での販売強化を図り、営業力向上と顧客数の増加に努めるとともに、販促宣伝費の投下効果を追求しながら、顧客の整備を行ってまいります。また、早いスピードで変化する商流を捉え、新業態のインテリア専門店や新規ルートへの販売開拓の構築に努めてまいります。

商品面におきましては、コスト高となっている見本帳ビジネスとは別に、高品質でもエンドユーザーにとって手頃感のある商品開発と販売形態にも取り組んでまいります。

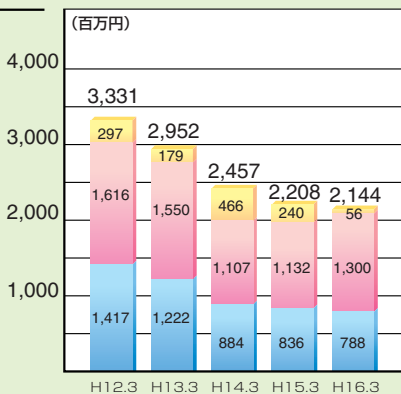
また、連結対象会社でありますカーテン販売がメインのインテリア専門店「イフ」では、本部体制を強化し、インテリア小物商品等の開発にも注力し、取扱い商品のバリエーションを増やすことにより、新しい顧客層の獲得に取り組んでまいります。

各社競争の厳しい状況が続きますが、当社は全力で収益拡大に努めてまいる所存であります。

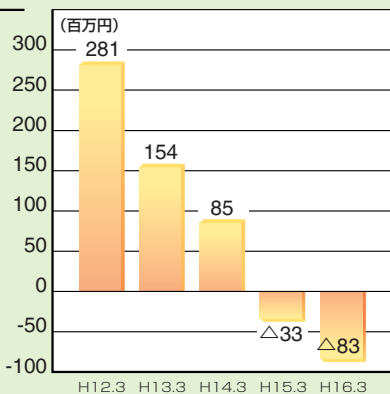
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移

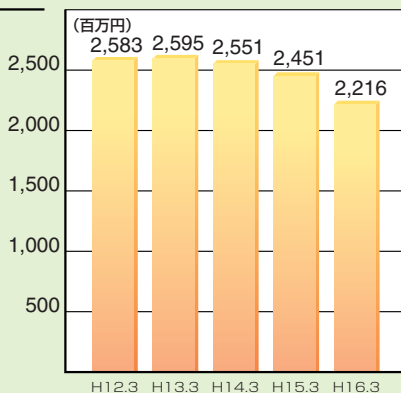
品目別売上高構成



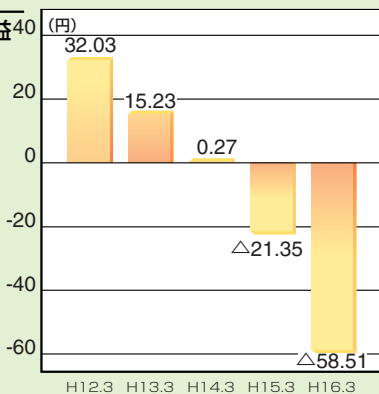
経常利益



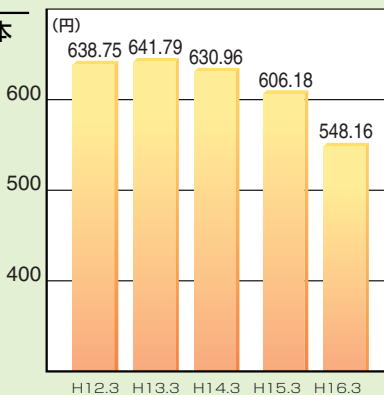
株主資本



■ 1株当たり当期純利益



■ 1株当たり株主資本



貸借対照表 (平成16年 3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,397,895	流動負債	628,943
現金及び預金	387,338	支払手形	173,970
受取手形	86,304	買掛金	173,102
売掛金	426,990	短期借入金	200,000
商品	376,296	未払金	43,860
貯蔵品	47,784	未払費用	15,294
前渡金	578	未払法人税等	11,462
前払費用	9,784	未払消費税等	2,463
未収入金	58,786	預り金	3,298
その他の流動資産	6,028	賞与引当金	3,000
貸倒引当金	△ 1,995	その他の流動負債	2,491
固定資産	1,669,081	固定負債	221,165
有形固定資産	1,106,231	退職給付引当金	23,874
建物	423,444	役員退職慰労引当金	184,776
構築物	8,931	繰延税金負債	12,514
車両運搬具	239		
器具備品	61,434	負債合計	850,108
土地	612,181		
無形固定資産	20,720	(資本の部)	
商標権	3,415	資本金	656,207
ソフトウェア	9,866	資本剰余金	852,070
電話加入権	7,438	資本準備金	852,070
投資その他の資産	542,130	利益剰余金	687,541
投資有価証券	63,560	利益準備金	69,000
子会社株式	15,000	任意積立金	733,566
出資金	30	特別償却準備金	566
子会社長期貸付金	170,000	別途積立金	733,000
差入保証金	158,824	当期末処理損失	115,024
保険積立金	110,418		
会員権	50,000	株式等評価差額金	21,049
長期前払費用	3,296		
破産更生債権等	2,541	資本合計	2,216,868
貸倒引当金	△ 31,541		
資産合計	3,066,977	負債及び資本合計	3,066,977

損益計算書 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目		金 額	
経常部の	営業収益		
	売上高		2,144,563
	営業費用		
	売上原価 販売費及び一般管理費	960,271 1,273,617	2,233,889
	営業損失		89,325
損益部の	営業外収益		
	受取利息及び配当金	2,060	
	為替差益	7,319	
	店舗賃貸収入	7,084	
	雑収入	3,467	19,932
	営業外費用		
	支払利息	1,888	
	売上割引	1,011	
	店舗賃貸原価	6,952	
	雑損失	4,000	13,852
	経常損失		83,245
特別損益部の	特別利益		
	賞与引当金戻入益	1,576	
	投資有価証券売却益	1,056	
	その他の特別利益	332	2,965
	特別損失		
	営業所移転費用	2,884	
	固定資産除却損 その他の特別損失	9,270 1,964	14,119
	税引前当期純損失		94,399
	法人税、住民税及び事業税	11,507	
	法人税等調整額	130,716	142,223
	当期純損失		236,623
	前期繰越利益		121,598
	当期未処理損失		115,024

貸借対照表関係注記

- | | |
|---|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 693,002千円 |
| 2. 子会社に対する短期金銭債権 | 7,678千円 |
| 3. 子会社に対する短期金銭債務 | 4,391千円 |
| 4. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している重要な固定資産としてコンピュータ機器一式があります。 | |
| 5. 商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額 | 21,049千円 |
| 6. 繰延税金資産の算定に当たり、将来の税金負担額を軽減することが見込まれない為控除した金額 | 181,414千円 |

損益計算書関係注記

- | | | |
|----------------|------------|----------|
| 1. 子会社との取引高 | 売上高 | 60,876千円 |
| | 販売費及び一般管理費 | 24,877千円 |
| | 営業取引以外の取引高 | 8,032千円 |
| 2. 1株当たりの当期純損失 | | 58円51銭 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益処分

(単位：円)

区 分	金 額
当 期 未 処 理 損 失	115,024,770
任 意 積 立 金 取 崩 額	
特 別 償 却 準 備 金 取 崩 額	139,127
別 途 積 立 金 取 崩 額	135,106,393
合 計	20,220,750
これを次の通り処分致します。	
株 主 配 当 金 (1株につき 5円)	20,220,750
次 期 繰 越 利 益	0

株式の状況 (平成16年 3月31日現在)

①会社が発行する株式の総数	13,000,000株
②発行済株式総数	4,044,150株
③株 主 数	654名

●大株主

株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持 株 数	議 決 権 比 率	持 株 数	議 決 権 比 率
株式会社大倉商事	1,350 ^{千株}	33.44 [%]	— ^{千株}	— [%]
大 脇 秀 五	336	8.32	—	—
五洋インテックス取引先持株会	331	8.19	—	—
株式会社ジャフコ	100	2.47	—	—
朝日火災海上保険株式会社	80	1.98	—	—
大 島 昭 一	54	1.33	—	—
大 脇 保 彦	54	1.33	—	—

連結貸借対照表 (平成16年 3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,434,858	流動負債	637,428
現金及び預金	411,606	支払手形及び買掛金	352,308
受取手形及び売掛金	522,527	短期借入金	200,000
たな卸資産	427,887	未払法人税等	12,262
その他	74,532	未払消費税等	4,547
貸倒引当金	△ 1,695	賞与引当金	3,000
固定資産	1,502,610	その他	65,311
有形固定資産	1,123,269	固定負債	222,165
建物及び構築物	445,096	繰延税金負債	12,514
運搬具	239	退職給付引当金	23,874
土地	612,181	役員退職慰労引当金	184,776
その他	65,752	その他	1,000
無形固定資産	22,210	負債合計	859,594
投資その他の資産	357,130	(資本の部)	
投資有価証券	63,560	資本金	656,207
差入保証金	158,824	資本剰余金	852,070
その他	166,286	利益剰余金	548,547
貸倒引当金	△ 31,541	その他有価証券評価差額金	21,049
資産合計	2,937,468	資本合計	2,077,874
		負債及び資本合計	2,937,468

連結損益計算書 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	2,245,775
売 上 原 価	979,458
売 上 総 利 益	1,266,317
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,340,736
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	464
給 与 手 当	375,893
賞 与 引 当 金 繰 入 金	3,000
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	7,319
業 務 委 託 費	156,297
賃 借 料 費	141,840
減 価 償 却 費	85,941
そ の 他	569,979
営 業 損 失	74,418
営 業 外 収 益	11,953
受 取 利 息	61
為 替 差 益	7,319
そ の 他	4,571
営 業 外 費 用	8,088
支 払 利 息	1,888
売 上 割 引	1,011
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	4,000
そ の 他	1,188
経 常 損 失	70,553
特 別 利 益	3,040
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	407
賞 与 引 当 金 戻 入 益	1,576
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1,056
特 別 損 失	14,119
固 定 資 産 除 却 損	9,270
営 業 所 移 転 費 用	2,884
貸 倒 損 失	1,821
そ の 他	142
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失	81,632
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	12,253
法 人 税 等 調 整 額	130,396
当 期 純 損 失	224,282

■ 会社の概況 (平成16年 3月31日現在)

商号	五洋インテックス株式会社
英文社名	GOYO INTEX CO., LTD.
本社	愛知県小牧市小木五丁目411番地
設立年月日	昭和54年 3月30日
資本金	6億5,620万7,500円
決算期	3月31日

主要な事業内容

インテリアファブリックス、カーテン生地及び縫製品の販売

従業員の状況

区分	従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男性	27名	2名 減	38.9才	4.1年
女性	52名	2 減	32.0	3.4
合計又は平均	79名	4 減	34.3	3.7

(注) 上記の従業員数には、使用人兼務役員 2名および臨時従業員40名並びに業務委託販売員41名、また、子会社への出向者 1名は含んでおりません。

■ 取締役及び監査役 (平成16年 6月29日現在)

地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役社長	大脇 秀五	
常務取締役	大脇 功嗣	経営企画室長
取締役	白橋 渉	大阪支店長
取締役	小山 泰弘	東京支店長
取締役	井上 堯夫	総務人事部 長
常勤監査役	永井 泰夫	
監査役	大島 昭一	公認会計士
監査役	大脇 保彦	弁護士
監査役	松本 鐵次郎	

(注) 監査役大島昭一および大脇保彦は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

事業所

名 称	所 在 地
本 社	愛知県小牧市小木5-411
カットセンター	愛知県小牧市小木5-413-1
広巾センター	愛知県小牧市小木5-332-1
商品センター	愛知県小牧市下小針中島1-170-1
東京支店	東京都新宿区西新宿3-6-4 東照ビル3階
名古屋支店	愛知県小牧市小木5-411
大阪支店	大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 4階
札幌営業所	札幌市中央区南1条西20-2-10 パスバイ裏参道ビル1階
仙台営業所	仙台市若林区新寺2-1-1 サンシャイン菊平ビル1階
さいたま営業所	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル9階
横浜営業所	横浜市神奈川区沢渡1-2 高島台第3ビル7階
広島営業所	広島市中区広瀬北町8-18 2Aマンション1階
福岡営業所	福岡市中央区天神3-14-31 天神リンデンビル3階

ショールーム

名 称	所 在 地
本社ショールーム	愛知県小牧市小木5-411
東京ショールーム	東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワービル5階
大阪ショールーム	大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 4階
札幌ショールーム	札幌市中央区南1条西20-2-10 パスバイ裏参道ビル1階
広島ショールーム	広島市中区広瀬北町8-18 2Aマンション1階



■ ブランド

IN HOUSE[®]
FABRICS & DESIGN

個性的で豊かなデザインの輸入商品をコレクションした代表的なブランド

インハウスは、『多目的インテリアファブリックス』をテーマに住む人の個性を表現していただける様な商品を提供しています。





機能性を活かしたホームユースをテーマ に開発したカーテンブランド

サザンクロスは、日本の住空間にとけ込んだデザインやカラーで、幅広い年齢層に対応できる商品を提供します。



Blownew® 住空間をトータルコーディネートできる アクセサリーズのブランド

ブローニュは、タッセル、マクラメなど窓辺の装いをより豊かに広げるアクセサリーを取り揃えています。



株主メモ

- ・ 決 算 期 3月31日
- ・ 定時株主総会 6月
- ・ 配 当 金 受 領 利益配当金 毎年3月31日
株 主 確 定 日 中間配当を行う場合は毎年9月30日
- ・ 基 準 日 3月31日
- ・ 公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞
- ・ 貸借対照表ならびに損益計算書のホームページアドレス
<http://www.goyointex.co.jp/>
- ・ 名義書換代理人 〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1丁目4番3号
UFJ信託銀行株式会社
- ・ 同 事 務 取 扱 所 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目
10番11号
UFJ信託銀行株式会社証券代行部
電話 東京 03 (5683) 5111
- ・ 同 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店

五洋インテックス株式会社

〒485-0058 愛知県小牧市小木五丁目411番地

GOYO INTEX CO.,LTD.

5-411 Koki, Komaki City, Aichi Prefecture 485-0058, Japan